

西農便り

7月号

自分の力に気づくこと！

校長 市丸 智基

大串小学校の児童さんから、お礼のお手紙をいただいたので抜粋して紹介します。

- この前は大豆の植えかえ方などを教えてくださり本当にありがとうございました。植えかえ方やうねの作り方をていねいに教えてくださったのでとてもよく分かりました。うねの仕上げなどもしてくださったのでとても助かりました。
- うねの作り方が分からなかったけど、やさしくうねの作り方を教えてくださったおかげで上手に作れました。家でも野菜や花を育てる時に、うねを上手に作りたいです。
- この間は、お忙しい中わざわざ遠い所から、来てくださってありがとうございます。僕が楽しかったのは、土を山みたいにするのが楽しかったです。これから大串小のことをよろしくおねがいします。

生活デザイン科3年生2名が大串小学校4年生の「大豆栽培活動」の協力依頼を受けて先生と一緒に訪問し、大豆のポット苗をほ場に定植する作業のお手伝いを行いました。特に、児童のみなさんには難しかった畝の立て方を教え、その後大豆苗の定植を一緒に行いました。その時のお礼のお手紙を3名の児童さんからいただきました。訪問した2名は、教えることは初めての経験でしたが、これまで学んだことを参考に小学生に畝立てや定植の方法を分かりやすく、優しく丁寧に教えたようです。

人に何かを教えたり人と話をする時は、情報を伝える能力やコミュニケーション力が必要で、そのためには正確な情報を得なければなりません。体育祭の閉会式で「みなさんは聞く力がある」と話しをしましたが、大串小学校を訪問した2名は、日頃から先生の話の正確に聞いて学習し、行動しているのではないのでしょうか。「聞く力」で正確な情報を得て、それを自分が持っている知識と技術を集結させ、小学生に畝立てとポット苗の定植の方法を教えることができたのだと思います。

日頃、みなさんは先生方からほとんど教わっています。しかし、本校で学ぶ中で様々な知識や技術が身につく、今回のように人に教える能力やそれ以外に行動力や忍耐力など、少しずつでも「生きる力」を備えてきているのではないのでしょうか。

コミュニケーションでは大切な元気よく挨拶ができる。行動力のある農ク役員など「生きる力」のある人は多く存在します。積極的に学校生活を送ることは、学業の知識や技術だけでなく、自分のコミュニケーション力や行動力、また忍耐力など、総合的に高めることに繋がっています。それを自分の能力や長所として気づいてください。

それが、これからの将来に大切な「生きる力」を身に付けていることになるのです。

◆西彼農高の学習の魅力を中学生へ◆

7/9 一日体験入学



園芸デザインコース:ニチニチソウ鉢替え体験



食品製造コース:ロールパンの成形体験

中学生の進路選択の参考にしてもらおうと、2学科6コースの紹介と、全コースの体験を行いました。上記のほかに、食料生産コース:身近な野菜のクイズ(正解者には学校で採れた野菜や果物をプレゼント!）、動物飼育コース:ニワトリやブタとのふれあいとボニーの引馬体験、生活と福祉コース:自作教材の紹介や紙芝居実演、ファッションコース:クルミボタンヘアゴム作製など様々なことを体験しました。

◆3年生 念願の修学旅行◆

7/11～12 三川内焼絵付体験→ハウステンボス散策・宿泊→パールシーマリン体験



本当は昨年度1月に実施する予定だった修学旅行をようやく実施できました。先の見通せないこのご時世、規模や内容は大きく変わってしまいましたが、十分に交友を深め、社会的見聞を広げることができたようです。

8月行事予定

9日(火) 登校日(平和教育)
10日(水)～15日(月) 学校閉庁日
26日(金) 学校説明会(19:00～)

9月行事予定

1日(木) 始業式,基礎力診断テスト
2日(金)～15日(木) 就職対策面接指導
29日(木)～10月4日(火) 中間考査